

1 大会の記録 中学生15人

選手番号	学年	氏名	学校	通信陸上愛知県大会 7/9(土)、10(日)		中総体愛知県大会 7/24(日)、25(月)		自己ベスト記録								
				1年100m予	1年100mB決	1年100m予	1年100mB決	100m	145m	200m	400m	800m	1500m	走幅跳	ダ+ハ	400mR
4096	1年	ススキ ハナ 鈴木 暖奈	神の倉	1年100m予 13"98(-2.2)	1年100mB決 13"85(+1.1)	1年100m予 13"96(-2.4)		13"68	29"07				4m38	54"39	県JO	総体県
4097	1年	ハン ナミ 番 菜々美	植田			走幅跳予 4m46(+0.4)		14"36	21"23	30"49			4m16	54"39		
4098	1年	マツダ 7林 松田 晃歩	桜山					15"69	33"03							
	1年	オカノ ノゾミ 岡野 希海	沢上													
4742	1年	オウ ジン 佐藤 仁	滝の水	1年100m予 13"16(-1.5)				13"09	27"80			5"07"12		50"33		
4743	1年	ハセガリ ミナ 長谷川湊人	津賀田					14"25	21"80	30"28				56"80		
4745	1年	ムトウ ケイジ 武藤圭史朗	東陵					13"46					4m67	50"33		
4094	2年	オノノ せ 大野 世奈	川名	2年100m予 13"08(-1.4)	2年100mA決(4位) 13"03(-0.2)	2年100m予 12"89(-0.1)	2年100mA決 12"96(-0.4,5位)	12"63	18"94	26"57	62"29		4m82	54"16	県JO	県JO
4095	2年	ヤマカ ノエル 山中ノエル	大江					14"36	22"18	31"89						
4739	2年	オムラ カイイ 大村 海慳	千種	2年100m予 12"03(-0.3)	2年100mB決 11"96(+0.4)	2年100m予 11"84(+0.1)	2年100mB決 11"85(+0.3)	11"52	17"33	24"41			4m20	48"31	県JO	県JO
4740	2年	ミズノ 加ネキ 水野 和生	津賀田					13"04	18"92	26"65			4m51	50"33		
4741	2年	モリ コキ 森 光輝	桜田					13"82	20"96	29"35	61"49	2"22"27	1500m 4'54"15	54"16		
4744	2年	ミズケ ユウト 水草 優斗	天白					13"20	27"53					50"33		
2760	2年	タケムラ タカ 竹村 太雅	山王													
4093	3年	ヨコヤマ 妙カ 横山 清花	桜山	3年100m予 13"51(-1.7)		3年100m予 13"61(-0.9)		13"00	19"67	28"00				52"75	県JO	県JO
4376	2年	タカハシ カツサ 高羽 克尚											走高跳 1m80			

2 クラブ新記録(今年は何人できるかな? 楽しみだ。)

達成日	種目	選手氏名	記録
①			なご記録に挑戦しよう 3年女子100m 12"40 200m 26"03 2年男子100m 11"27 200m 23"10 2年女子100m 12"51 200m 26"47 1年男子100m 11"53 200m 23"83 1年女子100m 12"63 200m 26"56 共通800m 2'06"75 1年走幅跳男子5m92 女子4m99
②			
③			
④			
⑤			

県ジュニア愛知県大会参加標準記録
*()は標準記録を突破しているクラブ員

共通100m	男子11"84(大村) 女子13"45(横山、大野)
2年100m	男子12"14(大村) 女子13"60(大野)
1年100m	男子12"94 女子14"00(鈴木)
共通145m	男子18"30(大村) 女子21"00(横山、大野)
共通1000m	男子2'55"00 女子3'22"00
共通3000m	男子9'50"00 女子12'00"00
共通110mH	男子17"70
共通100mH	女子16"40

3 OB、OG、元クラブ員の活躍から

インスタが更新されています。ぜひ皆さんも子供たちの生き生きした活動の様子をご覧ください。

4 コーチのひとりごと

陸上を志す中学生にとって、まず目標にしたい大会が「県通信」であり、「県総体」であろう。そこは目標であり、夢への入口でもある。大野さんは2年続けて、そこから一つ階段を上り、次の「東海総体」へと駒を進めた。そこは未知のグラウンド、未知のステージであり、またそこで同じ目標に向かって頑張ってきた仲間と競ってくる。帰ってきたとき、きっと新しい夢を見つけてくるに違いない。

一方望む結果を得られず、自分の今までの努力を自身で問いただすことになった子もいる。自分が今まで積み重ねてきた努力は本当にそれでよかったのかと、でも、誰もが知っている。たとえ敗れても、夢に向かって一心に努力する君の真摯な姿を、君がみなにずっと見せてきてくれたことを、「ピーク」という言葉がある。辞書を引くと、山に例えれば、それは「頂上」。人にとすれば「絶頂」。しかし、君のそれは今なのか、今でなくてはいけないのか、まだまだ先にあるだろう、君の「ピーク」に向けて、もう一度前を向いて歩みを始めよう。